

# 大満足、新年の始まり

## 1月5日 各校、全国中継で発展誓う

我が国の国民医療費は40兆円を超えている。高齢化社会が進むにつれて益々、増え続けるのではないかとされている。医療費の軽減を図るためには一人一人が自己免疫力を高める必要がある。そこで期待されるのが「ホメオパシー療法」だ。この療法、日本ではまだまだ否定的な人が多いが、世界では高い評価を得ている。この「ホメオパシー療法」を進めている日本ホメオパシー医学協会は「医食農健」を掲げ、様々なイベントを繰り返している。1月5日には東京・世田谷の用賀にあるホメオパシー統合医療専門学校レジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシー(CHHOM)において農業現場の函南、洞爺、さらに札幌、名古屋、大阪、福岡の拠点を中継で結んで「新春ホメオパシートーク」が開催された。各会場ともに満員。ホメオパシーへの期待感がより一層高まっているようだ。

# 「苦は幸せのはじまり」

## 新春ホメオパシートーク

午前11時から始まった新春ホメオパシートークは、正月らしく日本の古き良き文化を取り戻した装いがあり、全国中継会場も含め300名を超える方が参加された。

そこに威勢の良い音楽とともに登場したのが日本の伝統的な正月行事として晴れの日に舞われる獅子舞。参加者の頭をカブリと、新春の華やかな雰囲気の中、スタートし

最初に由井寅子ホメオパシールグループ会長の新年書き始め。2016年は「苦は幸せのはじまり」と書き、苦しみに耐えた後に本当の喜びを感じ

た。その後、豊受自然農で作った紫蘇を原料とした(骨粗鬆症予防にも良い)「しそシシユ」で「弥栄」と杯を挙げた。早速、各地の年明けの模様を函南六本松、洞爺、札幌、名古屋、大

阪、福岡とリレー中継。各地の担当者が新年にあたっての抱負などを述べていくという力強い挨拶を行った。

最後に由井寅子ホメオパシールグループ会長が挨拶。昨年の大変だった一年の苦しかった出来事を乗り越えることができた体験談、幸せに生きるための哲学、その一端を語った。

まずは、4月10日にテーマを医食農健一人が健康に生きるためにとした第5回日本の農業と食シンポジウムを京都にて開催する。免疫力の権威である安保徹先生、女優の杉田かおるさんなど蒼々たる出演者がそろったシンポジウム。健康に生きたい人は、ぜひ会場へ足を運んでみることをお勧めしたい。

その後、豊受自然農で作った紫蘇を原料とした(骨粗鬆症予防にも良い)「しそシシユ」で「弥栄」と杯を挙げた。早速、各地の年明けの模様を函南六本松、洞爺、札幌、名古屋、大

阪、福岡とリレー中継。各地の担当者が新年にあたっての抱負などを述べていくという力強い挨拶を行った。

最後に由井寅子ホメオパシールグループ会長が挨拶。昨年の大変だった一年の苦しかった出来事を乗り越えることができた体験談、幸せに生きるための哲学、その一端を語った。

まずは、4月10日にテーマを医食農健一人が健康に生きるためにとした第5回日本の農業と食シンポジウムを京都にて開催する。免疫力の権威である安保徹先生、女優の杉田かおるさんなど蒼々たる出演者がそろったシンポジウム。健康に生きたい人は、ぜひ会場へ足を運んでみることをお勧めしたい。

## 魂、心、体、一体にして健康に

### ホメオパシールグループ 由井寅子会長

皆さん、新年、明けましておめでとうございます。2016年、この年はいかなる年になるでしょうか？

少なくともこの年が苦しくても、この年が楽であらうとも、私たち一人一人は自分自身をしつかり生きていっていただきたいと思ひます。

その甲斐あって国民がホメオパシーを愛してくれ、民が私たちの味方になり、20年経った今、ホメオパシーは日本の地に根付いています。

ホメオパシーが根付くという事は国を救う、それぐらいの大切なことだと思ひます。

自己治療力を触発し自ら健康になっていくこの療法は、本当に大切だと思ひます。

今年ここに「苦は幸せのはじまり」と書きました。

苦しみというのはあなたの中にこうしたいという願いと思ひ通りにならない状況で生じるものです。それは過去に抑圧した強い思い、すなわち感情だったりします。その

過去に抑圧した感情を解放しない限り心の健康を取り戻すことはできません。

また、思い通りにならない状況の中で葛藤し悶

え苦しむのです。しかしあなたはこうしたいという自分の願いが解りました。

そしてそれが手に入らないということも解りました。ならば、その中で自分の力ではどうにもならないのだから天に任せ

るしかありません。あるいは、願ひそのものを手放すしかありません。

それが本当の幸せだったります。そしてそれが魂の健康です。

心と魂の健康のために、抑圧した感情と間違えた価値観を解放していくインナーチャイルド癒しをやっていただきたい

と思います。そして食の問題にも取り組んでいます。

日本は慣行農業という、農薬や除草剤や化学肥料、遺伝子組み換え種や雄性不稔などの一代限りのF1の種や様々な問題がありました。

その農業も今年で11年になりました。

私たちが食べたものが体となるのですから、食

は本当に大切だし、食の素材を作る農業は最も大切です。だから、無農薬、無化学肥料、古来種・在来種にこだわって作っていくことを進めています。

それは子供を守るためにも自然を守るためにも大切な営みだと思ひます。ですから、ホメオパシーをやりながら農民として日々働いています。

ホメオパシーは生命力を刺激し自己治療力を触発し、自らが健康になります。しかし食べ物が悪ければいくらホメオパシーでも健康にすることはできません。

どうか魂、心、体、一体にして健康になられ自分自身の命を全うしてください。

これが切なる私の願いです。ありがとうございます。

餅つき大会も賑わう



満員の会場



餅つき大会も賑わう



「ホメオパシーが根付くということは国を救う、それぐらいの大切なことだと思ひます」と語る由井会長

過去に抑圧した感情を解放しない限り心の健康を取り戻すことはできません。また、思い通りにならない状況の中で葛藤し悶え苦しむのです。しかしあなたはこうしたいという自分の願いが解りました。そしてそれが手に入らないということも解りました。ならば、その中で自分の力ではどうにもならないのだから天に任せらるしかありません。あるいは、願ひそのものを手放すしかありません。それが本当の幸せだったります。そしてそれが魂の健康です。心と魂の健康のために、抑圧した感情と間違えた価値観を解放していくインナーチャイルド癒しをやっていただきたい



日本豊受自然農  
http://toyoke.com/

平成28年4月10日(日)  
第5回 日本の農業と食シンポジウム in 京都

一人が健康に生きるために—  
**医食農健**

日時 平成28年4月10日(日)  
会場 京都リサーチパーク 西地区4号館 地下1階 バズホール  
主催 農業生産法人 日本豊受自然農株式会社  
日本ホメオパシー医学協会(JPHMA)  
講演 農民 ホメオパス 由井寅子  
医学博士 安保徹 / 女優 杉田かおる 他

お問合せ：農業生産法人 日本豊受自然農株式会社  
tel 03-5797-3371 http://toyoke.com/kyoto2016



代表 由井寅子

豊受自然農

体・心・魂に  
栄養を与え  
安心、安全な



